

1 参加者への注意事項

- (1) 発熱（37.5℃以上）や咳・咽頭痛などの風邪症状、だるさや息苦しさ、味覚や臭覚の異常など体調不良の場合は医療機関を受診し、大会参加についてはその指示に従うこと。
- (2) 大会2週間前から検温と体調管理を行い、健康チェックシートを持参すること。
- (3) マスクを持参し、スポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。ベンチ入り選手もゲームに出ていない場合は、マスクを着用すること。
- (4) 他の参加者等との距離2m（最低1m）を確保し、大きな声で会話、応援等をしないこと。
- (5) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (6) 大会中の飲食は必要最低限にとどめ、周囲の人となるべく距離をとって体面を避け、会話は控えめにし、咳エチケットを徹底すること。
- (7) ゴミ（特に鼻水、唾液等がついたもの）は、ビニール袋に入れて密閉し各自持ち帰ること。
- (8) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに顧問に申し出ること。
- (9) 専門部が定める感染症対策及び注意事項を遵守すること。

2 専門部・競技団体が定める感染症対策

日本陸連ガイドダンス、県高体連の感染症対策

- (1)大会1週間前から体調管理チェック表を記入し、大会当日、主催者に提出する。
- (2)大会終了後、2週間は検温を行い、発熱などの症状があった場合は主催者に連絡する。
- (3)競技会当日は検温を行い、体調不良・平素より高い体温が認められる場合は参加しない。
- (4)こまめに石けんと流水の手洗い、またはアルコール手指消毒剤を用いた手指消毒に努め、手を清潔に保つ。
- (5)3密を避けることを徹底する。
- (6)ウォーミングアップは個別に行う。
- (7)レース後のうがい・手洗い・洗顔を徹底する。
- (8)更衣室の滞在は短時間にする。
- (9)活動時以外マスクを着用する。
- (10)控え場所ではマスクを着用し密をさける。
また、テントを使用する場合は、側面を開け風通しを良くして使用する。
- (11)ゴミは、必ず各自で持ち帰る。
- (12)観客については無観客が前提であるが、高体連で協議中である。

3 熱中症対策

- (1) 環境省熱中症予防情報サイトを参考に適切に対応する。
- (2) WBGT 値が31℃以上の場合、競技を中断する。

4 参加校への注意事項

- (1) 感染症の状況等によっては大会を中止する場合があります。
- (2) 各校で、生徒の検温結果及び健康状況等を把握した上で大会参加してください。
- (3) 生徒及び教職員が、感染者・濃厚接触者となった場合は、保健所が指定する出席停止期間は、大会参加禁止とします。
- (4) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した生徒、教職員がいた場合は、速やかに県専門委員長及び県高体連事務局まで連絡してください。